



この添付文書は、本剤の服用前に必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

しびれる手足・痛む神経に

Asp
Ar
a

アスパラジム®

ビタミンB₁主薬製剤

第3類医薬品

アスパラジムは当社が開発したビタミンB₁誘導体ビスベンチアミンを中心に、ビタミンB群、ビタミンE、アスパラギン酸カリウム・マグネシウムを配合しました。配合成分が互いに協力しあって、酷使した神経や筋肉に作用し、手足のしびれ、眼精疲労、腰痛、肩こりなどの症状緩和にすぐれた効果を発揮します。

1日1回の服用は、朝昼晩にかかわらず、いつ服用頂いても同様の効果を発揮します。また、胃腸への影響が少ない成分を配合しておりますので、食前・食後・就寝前などいつでも服用することができます。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

医師の治療を受けている人。
(腎臓疾患で電解質の摂取制限を受けている人など)

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	胃部不快感、吐き気・嘔吐

3. 服用後、生理が予定より早くきたり、経血量がやや多くなったりすることがあります。出血が長く続く場合は、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

4. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
便秘、軟便、下痢

5. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効 能

◎次の諸症状の緩和：眼精疲労、筋肉痛・関節痛（腰痛、肩こり、五十肩など）、手足のしびれ、神経痛、便秘 ◎脚気

「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談してください。」

◎次の場合のビタミンB₁の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時

用法・用量

下記の量を1日1回、水またはお湯と一緒に必ず服用してください。

年齢	成人(15才以上)	11才～14才	11才未満
1回量	3錠	2錠	服用しないでください

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分(3錠中)

成分	含量	はたらき
ビスベンチアミン(ビタミンB ₁ 誘導体)	114.32mg	ビタミンB ₁ に比べ効率よく吸収される当社が開発したビタミンB ₁ 誘導体です。 エネルギー代謝を高め、疲れやだるさによく効きます。
リボフラビン(ビタミンB ₂)	12mg	脂質の代謝を助けます。
ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB ₆)	50mg	たん白質の代謝を助けます。
シアノコバラミン(ビタミンB ₁₂)	0.06mg	神経のはたらきを助けます。
トコフェロールコハク酸エステルカルシウム(ビタミンE)	103.6mg	からだのすみずみの血行を改善します。
L-アスパラギン酸カリウム	100mg	神経・筋肉の酷使によって失われたカリウム・マグネシウムを効率よく細胞に届けることで疲労回復にすぐれた効果を発揮します。
L-アスパラギン酸マグネシウム	100mg	

添加物：D-マンニトール、トウモロコシデンプン、デキストリン、セルロース、カルメロースCa、二酸化ケイ素、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、タルク、リボフラビンリン酸エステルNa、カルナウバロウ、サラシミツロウ、シリコーン樹脂

〈成分に関連する注意〉

配合成分のビタミンB₂により、本剤服用後尿が黄色を帯びることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 服用のつどフタをよくしめてください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。



製造販売元
田辺三菱製薬株式会社
大阪市中央区道修町3-2-10

ホームページ www.mt-pharma.co.jp

本品のお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いいたします。
田辺三菱製薬「くすり相談センター」
(フリーダイヤル ☎0120-54-7080)
受付時間:弊社営業日の9:00～17:30

副作用被害救済制度のお問い合わせ先 http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
(独)医薬品医療機器総合機構 電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)